

今号の ボランティアグループ紹介 こだつのクローバー

●活動の内容について教えてください。

● 小立野児童館や梅光児童園などの福祉施設と連携を図り、小立野地区に住む子育て家庭を地域で支える拠点作りを目指しています。主な活動は、乳幼児を持つ親が悩みや不安を助産師に相談できる「バルーンカフェ」、小中学生の居場所作りや親の子育て相談にも対応した「キッズカフェ」、小中学生対象の学習支援「あっとほーむさくら」などです。「キッズカフェ」と「あっとほーむさくら」では、毎回手作りの食事を提供しています。みんなで美味しく栄養のある食事を楽しむことは、健やかな成長に欠かせない大切な時間です。自分たちの孫のように愛情豊かに子ども達と接することで、まるで自宅のようなあたたかな居場所になっています。



バルーンカフェの様子

●ボランティア活動をしてやりがいを感じる時はどんな時ですか？

● 最初は座っていることもできなかった子が何年もかけて根気よく接するうちに高学年になった現在は宿題を済ませてから遊ぶルールを守り、お友達とも折り合いをつけていくようになりました。そんな子ども達の成長を感じたり、乳児を持つお母さんが悩みや不安を打ち明け、ホッとした笑顔や涙に出会った時に自分達の活動の意義を感じます。



●最後にメッセージをお願いします。

● 生活様式や社会情勢の変化により、子育ては以前より孤立し負担が大きいものとなっています。子育ての支援には長期に渡る見守りが必要です。私たちの活動に共感し、一緒に活動してくれるボランティアを募集しています。ご興味のある方は、ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】 担当者：島田 よし子(しまだ よしこ) メール：kidscafe.tenbinza@gmail.com

このコーナーでは、金沢市内で活動しているボランティアグループを紹介します。今回のボランティアグループに興味のある方は、連絡先までお問い合わせください。

また、金沢ボランティアセンターでは、「ボランティア活動がしたい」、「ボランティア情報が欲しい」などの相談に応じています。お気軽にご相談ください

令和5年5月能登地方地震災害義援金にご協力ください

令和5年5月の能登地方を震源とする地震により、石川県内では人的な被害をはじめ家屋の倒壊等の被害が発生し、2市1町(輪島市、珠洲市、能登町)で災害救助法が適用されました。石川県共同募金会では、この災害により被災された方々を支援することを目的に災害義援金の募集を行います。

●義援金の名称

「令和5年5月能登地方地震災害義援金」

●受付期間

令和5年5月10日(水)から令和5年9月29日(金)まで
(被災状況に応じて、受付期間を延長する場合があります。)

●募金方法(指定口座による受入れ)

金融機関	支店名	口座番号	口座名義
北國銀行	県庁支店	普通預金 27012	シャカイフクシホウジンイシカワケンキョウドウボキンカイ 社会福祉法人石川県共同募金会 レイワゴネンゴカツトチホウジンサイガイギエンキン 令和5年5月能登地方地震災害義援金
ゆうちょ銀行	00140-8-515554		イシカワケンキョウボレイワゴネンゴカツトチホウ 石川県共募令和5年5月能登地方 ジンサイガイギエンキン 地震災害義援金

●義援金の配分

お預かりした義援金は、関係団体等で構成される石川県災害義援金配分委員会により配分基準等を決定し、市町を通じて被災者の皆様にお届けします。

●その他

現金書留や石川県共同募金会窓口での募金も可能です。詳細はお問い合わせください。

●お問い合わせ 社会福祉法人石川県共同募金会

〒920-8557 石川県金沢市本多町3-1-10
TEL 076-208-5757 / FAX 076-222-8900

ご寄附 ありがとうございました

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

【福祉ボランティア基金への寄附】 (五十音順)

- ・高砂ボランティア会 様
- ・二飯田 成一 様
- ・明治安田生命保険相互会社 金沢支社 様
- ・匿名希望(1団体)

積立額

65,880,217円

(令和5年3月31日現在)

本会では、皆様からのご寄附を受け付けています。今後とも、皆様の温かいご支援をお願いいたします。皆様からのご寄附は、地域福祉活動やボランティア活動推進のため活用させていただきます。※寄附者には税制上の優遇措置があります。

金沢市 社協情報

はじめてみませんか?
ボランティア

No.197
2023.7.31

福祉のつどい金沢2023

2023年
9月3日(日)
10:00~15:00(小雨決行)

会場 金沢市松ヶ枝福祉館・
松ヶ枝緑地 金沢市高岡町7-25
(「南町・尾山神社」バス停下車徒歩3分)

入場
無料

楽しくアート体験! 無料

運営:文化・芸術活動支援センター かける

障害のあるひとのアートが
テーマの体験型コーナーです

内容 うちわ作り、缶バッジ作り
(小さなお子様も参加OK!)

※当日の混雑状況によっては入場制限を行う場合があります。
内容は変更になる場合があります。



缶バッジ

ウェル
くん

写真はイメージです

ふれあいコンサート

屋外特設ステージ

ボランティアグループや
障害者団体が
歌やダンスなどの楽しい
ステージを披露します



楽しい企画が盛りだくさん!!

- 模擬店コーナー
- ゲームコーナー
- 福祉ショップ
- 作品展示、活動紹介、相談コーナーなど



フードドライブコーナーを開設します

フードドライブとは、家で余っている食品を持ち寄り、福祉団体などに提供するボランティア活動です。会場の総合案内で受け付けますので、お持ちください。

〈対象となる食品は以下①~③のすべてに該当するものです。1点からでも歓迎!〉

- ①賞味期限が1カ月以上残っているもの
- ②缶・瓶・ペットボトル・袋・箱入りで未開封のもの
- ③常温で保管できるもの



- 当日会場に駐車場はありません。公共交通機関等をご利用ください。
- イベントは天候等の都合により、予告なく内容を変更・中止することがあります。あらかじめご了承ください。

第69回金沢市社会福祉大会 日時/9月3日(日) 10:00~12:00 会場/金沢市文化ホール

今号の内容

- 福祉のつどい金沢2023 1ページ
- ボランティアグループ紹介 4ページ
- 金沢市社協決算報告・重点目標 2,3ページ
- 能登義援金・ご寄附の報告 4ページ





金沢市社会福祉協議会の 取り組み



～市民が安心して、いきいきと暮らせる地域共生社会の実現を目指して～

金沢市社会福祉協議会では、地域における人と人の支え合い体制の充実に基本に、住民やボランティア等の積極的な参加・協力を得て、福祉団体や福祉サービス事業者・専門機関・行政・福祉以外の多様な主体とも連携・協働を図りながら、社会福祉協議会の有する専門的機能や公共性の高い非営利の民間組織としての特性をいかしつつ地域福祉の推進に取り組み、市民が安心していきいきと暮らせる地域共生社会の実現に向けて、各種事業に取り組みました。各事業の詳細につきましては、金沢市社会福祉協議会のホームページでご案内していますので、ご覧ください。 HP: <http://www.kana-syakyo.jp>

令和4年度 事業報告 5つの重点目標を掲げ、各事業に取り組みました

重点目標 1 地域で支え合う仕組みや地域課題の解決を図ることができる体制の充実・強化

地域住民や社会福祉事業者等との協働の仕組みや関係団体・行政等との連携強化を図りながら、地域における住民の見守り・支え合い体制や住民の複合的な生活課題の解決を図るための体制を充実・強化した。

- 1 地区社会福祉協議会活動の支援(地区社協会長部会と連携して実施)
- 2 民生委員児童委員活動の支援(市民生委員児童委員協議会と連携して実施)
- 3 生活支援・介護予防の基盤整備及び包括的支援体制整備に向けた取り組みの推進
 - 生活支援コーディネーターによる生活支援・介護予防体制の充実
 - 支え合いソーシャルワーカーによる複合的な課題を抱える世帯のニーズへの対応
- 4 地域の見守り・相談・支援体制の充実
 - 「地域の身近な福祉相談窓口」を設置(54地区)
 - 地域安心生活支え合い事業を実施(54地区)
 - 地域福祉支援コーディネーターの配置(48地区)
 - まちぐるみ福祉活動推進員活動ガイドブック・パンフレット作成・配布(まちぐるみ福祉活動推進員3,385人)
 - 地域サロン(314ヵ所)、子育てサロン(33地区)の運営支援
 - 拠点型子ども宅食モデル事業の実施
- 5 共同募金運動の支援



重点目標 2 判断能力の低下した人や障害のある人、生活に困窮する人への相談支援体制の充実

新型コロナウイルス感染症等の影響により生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障害のある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立支援に向けた相談支援体制を充実するとともに、地域における総合的な権利擁護支援体制の構築に取り組んだ。

- 1 金沢権利擁護センターの設置
 - 高齢者等の権利擁護に関する相談・支援(日常生活自立支援事業、成年後見制度)
 - 成年後見制度利用促進の中核機関の設置、成年後見制度利用促進協議会の運営
- 2 金沢自立生活サポートセンターの運営
 - 生活困窮者自立相談支援事業(生活困窮者の包括的な相談・支援、支援計画の作成、サービス提供)の実施
 - 生活福祉資金貸付事業、新型コロナウイルス感染症により収入が減少した世帯への特例貸付及び住居確保給付金の相談対応・申請受付
 - 家計改善支援事業の実施(家計面に課題のある世帯に対する相談・支援)
 - 子どもの学習総合支援事業の実施(生活困窮世帯の中高生の学習支援と居場所づくり)
 - 生活困窮者への食糧支援(いしかわフードバンク・ネット等との連携)
- 3 金沢障害者就業・生活支援センターの運営
 - 障害のある人の就職に向けた相談支援・準備支援、職場定着の支援、在職者交流活動事業の実施等
- 4 金沢福祉用具情報プラザの管理・運営
 - 福祉用具・住宅改修・介護・福祉制度に関する相談、福祉用具等展示・貸出、介護従事者研修
- 5 高齢者・障害のある人の社会参加促進
 - いきいきギャラリーの運営(高齢者・障害のある方の手作り品の展示・販売)
 - 車いす利用者の移送サービス(メルシーキャブサービス)の実施



重点目標 3 地域福祉の推進に関する調査研究、福祉人材の養成・確保・定着及び福祉サービスの質の向上

地域福祉の推進に関する調査研究や福祉事業者関係者の連絡調整、福祉人材の養成・確保・定着及び質の向上に取り組んだ。

- 1 地域福祉推進に関する調査研究、福祉事業者関係者の連絡調整、介護・福祉サービス事業者の研修、人材定着の取り組み
 - 介護・福祉サービス事業者の研修等(介護サービス事業者連絡会の運営)
 - 専門部会(保育、老人福祉施設、地域デイサービス、障害児者福祉施設)で研修・研究協議を実施
 - ケアワーカーカフェ(介護職員の相談・交流の場)の開催、ケアメンターの派遣、介護ベストショットフォトコンテストを実施
 - 社会福祉事業者互助会(退職共済制度)の運営
- 2 福祉サービスの質の向上
 - 介護サービス事業所への介護サービス相談員の派遣、「社会福祉士養成課程」実習生受入

重点目標 4 ボランティアセンター機能・市民への情報発信機能の充実及び災害時における支援体制の強化

市民の地域福祉活動へのさらなる参加の促進を図るとともに、災害ボランティアセンター機能の充実や支援関係機関・団体との連携強化を図った。

- 1 ボランティアセンターの運営
 - ボランティアの相談・調整、ボランティアグループへ活動費助成
 - ボランティアカフェ・ボランティア講座の開催
 - いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業
 - 地域福祉活動ボランティアポイント制度
- 2 災害ボランティアセンターの体制強化
 - 災害ボランティアネットワーク会議の開催、災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施
 - 金沢市内の13ライオンズクラブ及び金沢市と災害福祉活動に関する相互連携協定締結
 - 豪雨災害被災地(小松市)の災害ボランティアセンター運営支援で職員を派遣
- 3 広報啓発
 - 広報紙発行、ホームページ・フェイスブック・LINE等による情報発信
 - 市社会福祉大会、福祉のつどいの開催



重点目標 5 感染予防対策の徹底、ICTを活用した地域福祉活動の推進、法人の基盤及び機能の強化

関係団体・行政等との連携強化を図るなど、地域福祉の推進役としての法人の基盤及び機能を強化した。

- 1 法人の運営(理事会・監事会・評議員会の開催、関係機関との連携強化)
- 2 専門部会での調査研究(ICT活用、虐待防止、権利擁護、地域貢献活動等の調査研究・情報交換)
- 3 重層的支援体制整備事業の実施・成年後見制度利用促進協議会設置等により行政・地域団体・専門職団体との連携を強化
- 4 職員の資質向上(職員研修の実施・外部研修への派遣、職員の福祉資格取得支援の実施)
- 5 感染防止対策の徹底、ICTを活用した地域福祉活動推進方策を研究
- 6 松ヶ枝福祉館の管理・運営(会議室の貸出し、福祉なんでも相談、民事・家事に関する法律相談)

令和4年度 資金収支決算報告

